

いちほまれ

いちほまれ



【中干しに向けて茎数の確認を!!】

JA福井県

福井県は6月10日に梅雨入りしたこともあり、大麦や大豆の作業が思うように進められない圃場が見られます。水稻では例年6月中下旬が中干し時期にあたり、それを見据えた水管理を行う必要があります。いちほまれは分げつが止まりにくい品種であるため、茎数をよく確認し中干しのタイミングを逃さないよう注意しましょう。



1. JA生育調査状況(6月11日現在)

①JA全体

年度	栽培区分	平均移植日	草丈 (cm)	茎数 (m ²)	葉色
R7	移植	5月18日	27.0	206.0	3.9
過去平均		5月17日	31.4	291.0	4.2

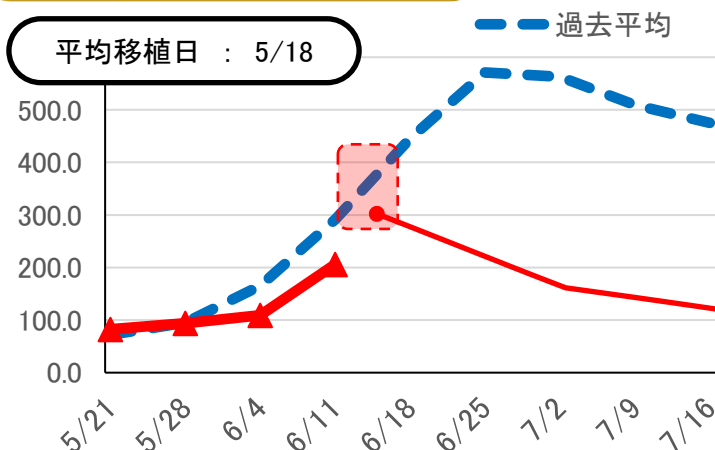
②各地区の状況

栽培区分	地区	平均移植日	草丈 (cm)	茎数 (本/m ²)	葉色
移植	福井	5/18	25.7	231.3	3.9
	坂井	5/17	28.6	224.3	4.1
	奥越	5/15	25.8	279.0	3.8
	丹南	5/24	26.8	104.0	3.5
	嶺南	5/16	27.9	191.6	4.2

【平年比】

■草丈: 短い ■茎数: 少ない ■葉色: 平年並

2. 茎数の推移について



■中干し開始の目安

中干しの開始目安は320本/m²になります。
 60株植えの場合、17～18本/株
 50株植えの場合、20～21本/株
 に達したら中干しを開始しましょう。

3. いちほまれの今後の管理について

① 溝切について

排水の悪い圃場、倒伏が多い圃場では積極的に行いましょう。

溝切の効果...

- 梅雨時の中干しが容易に
- 間断通水の効率UP
- 収穫時の地耐力の向上など



② ケイ酸質資材を施用(6月の中間肥)

ケイ酸は一括肥料や稲ワラのすき込みでは補充できない成分です。土づくりを行い、収量UPを目指しましょう。

【ケイ酸の効果】

- ①根張りの向上
- ②登熟歩合の向上
- ③倒伏軽減

ケイ酸質資材

資材名	施用量
ファイトアップ	500g/10a
カリ投げくん	4kg/10a
ケイ酸加里	20kg/10a
ケイカル	40kg/10a

田干し
(落水)

溝切

ケイ酸資材

中干し